

現行計画の方向性

理念	視点	基本目標	主要課題 基本方針
島ぬ美しや心美しや 自然や景観の魅力・人やその暮らしと伝統文化の魅力	観光を命の大切さを学ぶ世界平和の架け橋とすること 観光客と市民の交流を深め合うこと 観光資源を生かして、総合産業としての相乗効果により地域を活性化すること 独自の文化を市民の誇りとして観光魅力にすること 恵まれた自然は地域発展の源泉として自然を守ること アジアを結ぶ国際交流結節点としての国際観光の振興	「みる旅」「する旅」から「来るたび発見・また来たくなる旅」の確立を目指します。	観光交流拠点としての石垣島らしさの確立
		新しい魅力づくりと発信	
		観光マーケティングの推進	
		観光分野（観光ニーズ）とまちづくり分野（市民ニーズ）の融合による固有の魅力ある観光文化の創造を目指します。	地域の産業と観光の結びつけの強化
			受入体制の確立
			地域発展の源泉の保全
自然環境と人を最大の観光資源とする持続可能な取り組みを促進します。		観光地経営システムの高度化	

次期計画の方向性案

理念	視点	将来像	基本目標	基本方針
島ぬ美しや心美しや 自然や景観の魅力・人やその暮らしと伝統文化の魅力	安全・安心によるブランディング 「質」の明確化（誰が何を目的とした場合の質か） 多面的な持続可能性（経済・社会・環境・その他） 「観光の振興」のためではなく「観光によるまちの振興」の計画である	市民アンケート問17 + SDGs未来都市計画における2030年のあるべき姿④⑤	望ましい観光客に訴求し、望ましくない観光客に訴求しないブランディング（責任ある観光客の誘導）	
			稼ぎを市外に逃がさない、地域への恩恵を最大化する観光振興	観光関連商材の高付加価値化による単価の向上
				利益の最大化に向けた産業連関の強化（域内調達率の向上）や分野横断的取組の推進
				地域資源への再投資の促進（責任ある事業者の育成）
			伝統的な文化や生活様式、産業の質の向上に資する観光振興	地域教育の推進による観光地力の底上げ ※≠only観光人材育成
			「環境負荷の軽減」から「環境を良くする」観光振興への発展	シビックプライドの醸成に資する良質な接点の整備
適切なマネジメント	適切なリスクマネジメントによるレジリエンスの強化		観光地経営システムの高度化	

※ SDGs未来都市計画における2030年のあるべき姿④自然と文化を愛し、創造する市民の創出（環境負荷の少ない社会資本の追求、文化保全） ⑤連帯と協働の精神にささえられた意欲ある市民の創出（持続可能な経済活動の推進、資源（ヒト・モノ・カネ）の循環）